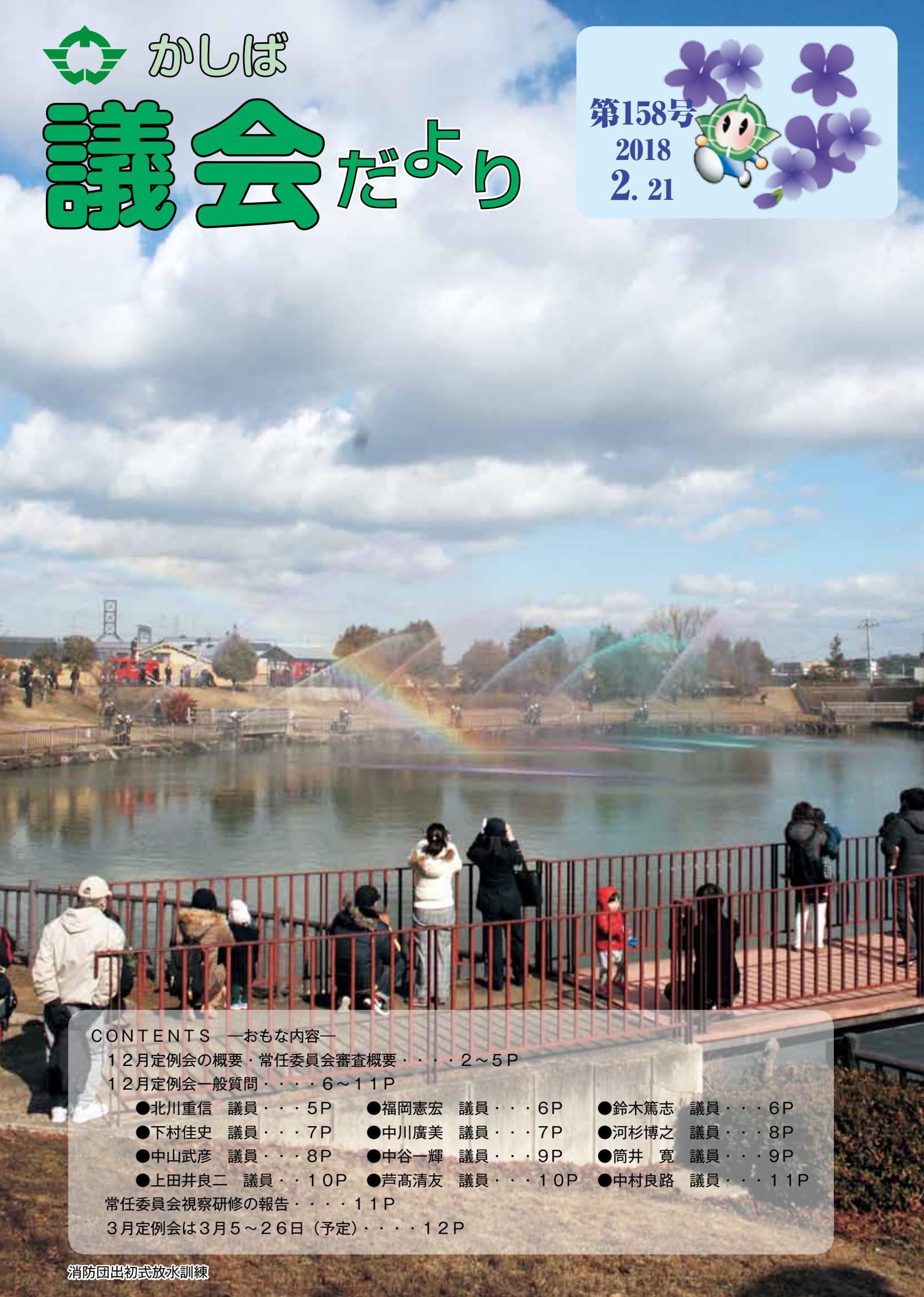


議会だより

第158号
2018
2. 21



CONTENTS —おもな内容—

12月定例会の概要・常任委員会審査概要・・・2～5P

12月定例会一般質問・・・6～11P

- | | | |
|-----------------|----------------|----------------|
| ●北川重信 議員・・・5P | ●福岡憲宏 議員・・・6P | ●鈴木篤志 議員・・・6P |
| ●下村佳史 議員・・・7P | ●中川廣美 議員・・・7P | ●河杉博之 議員・・・8P |
| ●中山武彦 議員・・・8P | ●中谷一輝 議員・・・9P | ●筒井 寛 議員・・・9P |
| ●上田井良二 議員・・・10P | ●芦高清友 議員・・・10P | ●中村良路 議員・・・11P |

常任委員会視察研修の報告・・・11P

3月定例会は3月5～26日(予定)・・・12P

平成29年12月第6回（定例会）について

会期：12月4日～12月18日（15日間）

12月定例会の概要

12月定例会は理事者から条例改正、補正予算、追加議案も含めた計16件の議案が提案され、議員からは「道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律に基づく補助率等の高上げ措置の継続等に関する意見書」、また、議第70号「香芝市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正することについて」に対する修正案を提案しました。

議第70号の条例改正案に対しては、条例の施行日を人事院勧告と同様の平成30年1月1日とする案を平成30年の4月1日にする修正動議が行われ全会一致で可決しました。

本会議の最終日では、議第68号「香芝市の特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例等の一部を改正することについて」は否決し、議第70号に対する修正動議も含めた、それ以外の議案はすべて可決しました。また、議員から提案された意見書第6号も可決し閉会いたしました。

議案付託一覧表

| | |
|---------|--------------------------------------|
| 総務企画委員会 | 議第62号、議第66号 |
| 福祉教育委員会 | 所管事務調査 「国民健康保険県単位化に伴う制度設計についての調査」 |
| 建設水道委員会 | 議第60号、議第61号、議第63～65号、議第67号 |

（議案名はP4参照）

常任委員会の審査概要
常任委員会に付託した議案について、主な議案の審査内容の一部をお伝えします。

総務企画委員会

○議第62号
香芝市自転車駐車場条例の一部を改正することについて

【議案内容】

現在、民間事業者である公益財団法人自転車駐車場整備センターが管理している、「近鉄二上駅北自転車駐車場」、「近鉄二上駅南自転車駐車場」、「JR五位堂駅自転車駐車場」を、平成30年4月1日で無償譲渡を受け、公の施設とする。

【主な質疑・答弁】

（問）自転車駐車で稼働率の低いところがあるが、その空きスペースを有効活用することはできないのか。



近鉄二上駅北自転車駐車場

（答）公の施設になるので、他の方法で利用した場合、目的外使用にあたる可能性もあるので、今後検討していきたい。

（問）近鉄二上駅南側の自転車駐車場は、現在、一時預かりはしていないので、北側

駐車場に行く必要があり不便と感じるが、改善していく考えはあるのか。

(答) 現段階では、一時預かりは考えてはいるが、民間の自転車駐車場が数箇所あるのでそちらを利用することもできる。この点は、今後の課題と考えている。

○議第66号

平成29年度香芝市一般会計補正予算(第4号)について

【議案内容】

歳入歳出それぞれに2億1,324万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を24億4,984万7千円とする。

主な内容は身体障害者更生医療費などで1億6,342万4千円、保育所緊急整備事業費補助金687万円、河川災害復旧工事で540万円などの補正を行う。

(問) 保育所の緊急整備事業補助金で私立保育所に防犯対策でカメラを設置されるが、私立保育所と公立保育所にかけている費用に差があるのではないのか。

(答) 今回の場合は不審な電話や駐車場を壊されたりといった被害があったので、緊急的に整備をした。今後は、担当所管とも公立保育所の整備について協議したい。

福祉教育委員会

○所管事務調査

国民健康保険県単位化に伴う制度設計についての調査

【調査事項】

1. 国民健康保険制度の状況について
2. 県単位化の方針について
3. 保険料の試算について
4. 負担増となった場合の対処方法について
5. 提出した意見書に対する県の見解について
6. 今後のスケジュールについて

【主な質疑・答弁】

(問) 県単位化になることによって、現在の制度からどのように変わるのか。

(答) 平成30年度から国保財政事業運営が県主体となり、県内市町村の国保財政の安定化や事業の共同化、広域化が図られる。

(問) 市民の負担が増えた場合、どのように対処するのか。

(答) 今後の保険料については、医療費が上昇しているため、保険料率も上昇すると考えているが、国保財政調整基金の活用なども含めて保険料率を設定する。

建設水道委員会

○議第61号

香芝市附属機関設置条例の一部を改正することについて

【議案内容】

香芝市スポーツ公園整備事業にかかるプール施設の整備にあたり、民間の資金、経営能力及び技術的能力の活用による効率的な事業の導入を図り、この事業のための事業者の選定を行うことを目的とし香芝市スポーツ公園整備事業PFI事業者選定委員会を設置する。



現在の市民プール

【主な質疑・答弁】

(問) PFI方式で事業を進めた場合に、市民の声が届きにくいのではないかという懸念があるが、その点はどのように考えているのか。

(答) PFI方式を採用すれば利用者が増加する傾向にあるので、PFIを活用し確実なマーケット調査の実施、意見の反映をしていきたい。

平成29年12月第6回（定例会）香芝市議会の結果

| 議案番号 | 議案名 | 議決の結果 |
|--------|--|-----------------------|
| 報告 | | |
| 報第10号 | 損害賠償の額の決定及び和解の専決処分の報告について | 報告受理 |
| 報第11号 | 損害賠償の額の決定及び和解の専決処分の報告について | |
| 報第12号 | 損害賠償の額の決定及び和解の専決処分の報告について | |
| 条例 | | |
| 議第60号 | 香芝市下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴う関係条例の整備に関する条例を制定することについて | 原案可決 (全会一致) |
| 議第61号 | 香芝市附属機関設置条例の一部を改正することについて | |
| 議第62号 | 香芝市自転車駐車場条例の一部を改正することについて | |
| 議第63号 | 香芝市道路占用料に関する条例及び香芝市法定外公共物の管理に関する条例の一部を改正することについて | |
| 議第64号 | 香芝市都市公園条例の一部を改正することについて | |
| 議第65号 | 香芝市都市公園及び公園施設の設置基準を定める条例の一部を改正することについて | |
| 議第68号 | 香芝市の特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例等の一部を改正することについて | 原案否決 (全会一致) |
| 議第69号 | 香芝市の一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正することについて | 原案可決 |
| 議第70号 | 「香芝市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正することについて」の修正案 | 修正案可決 (全会一致) |
| | 香芝市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正することについて | 修正部分を除く原案可決 (全会一致) |
| 予算 | | |
| 承第5号 | 平成29年度香芝市一般会計補正予算（第3号）の専決処分の報告及び承認について | 原案承認 (全会一致) |
| 議第66号 | 平成29年度香芝市一般会計補正予算（第4号）について | 原案可決 (全会一致) |
| その他 | | |
| 議第67号 | 香芝市道路線の認定について | 原案可決 (全会一致) |
| 議第71号 | 和解することについて | |
| 議員提出議案 | | |
| 意見書第6号 | 道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律に基づく補助率等の嵩上げ措置の継続等に関する意見書 | 原案可決 (全会一致) |

各議員の賛否の状況（全会一致を除く）

| 議員 議案 | 芦高 | 鈴木 | 中谷 | 筒井 | 福岡 | 上田 | 下村 | 中山 | 森井 | 中村 | 関 | 小西 | 細井 | 中川 | 河杉 | 北川 | 賛成 | 反対 |
|----------|----|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| | 清友 | 篤志 | 一輝 | 寛 | 憲宏 | 井良二 | 佳史 | 武彦 | 常夫 | 良路 | 義秀 | 高吉 | 宏純 | 廣美 | 博之 | 重信 | | |
| 条例 | | | | | | | | | | | | 議長 | | | | | | |
| 議第69号 | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 13 | 2 |

各議員の賛否の状況（全会一致を除く）

※小西議長は採決に加わりません。
(賛成…○、反対…×、退席…△、欠席…ー)

12月定例会の一般質問は12月13日から14日に行われ、その内容は次のとおりです。なお、内容は各議員までお問い合わせください。(掲載は質問順)

問合せ先 議会だより編集委員会
TEL 77-8221

一般質問 質問者・項目

- **北川 重信**
 - いきいきと子育てができる街に市内のため池について
 - 企業誘致について
- **福岡 憲宏**
 - ファミリーサポート事業について
- **鈴木 篤志**
 - 投票について
 - スポーツ公園の進捗について
 - 市民ホール・モナミホールの料金及び市民利用稼働率について
 - 香芝市の一般廃棄物処理等について
- **下村 佳史**
 - 環境問題について
 - 地域防災について
- **中川 廣美**
 - 有害鳥獣駆除問題について
 - 「育ててよし」を標榜する香芝市の福祉施策の現状と課題について
 - 災害時の対応について

- **河杉 博之**
 - 平成30年度の予算編成について
- **中山 武彦**
 - 地域包括ケアシステムの構築について
 - 安心、安全なまちづくりについて
 - 新しい公共交通システムについて
- **中谷 一輝**
 - 教育委員会の事務・計画等について
 - 公務員給料の引き上げについて
 - 国民健康保険単位化について
- **筒井 寛**
 - 介護離職防止について
 - 「経営会議」について
 - 第48回衆議院議員選挙について
- **上田 良二**
 - 香芝市のバリアフリー化について
 - 各選挙の投票について
 - 災害発生時の現状と今後について
- **芦 高 清友**
 - 台風21号に伴う被害対応について
 - 香芝市の健康づくり計画について
- **中村 良路**
 - 「会計年度任用職員」制度について
 - 自主防災について

※詳細は、香芝市議会のホームページをご覧下さい。



北川重信 議員

▼いきいきと子育てができる街について

(問) 妊娠から出産に関する情報が市民が得られる機会ほどの程度あるのか。



(問) 母子手帳の電子化は考えているのか。

(問) 妊娠、出産後にうつ状態になる方がいるが、対策しているのか。

(問) 子育て支援センターの役割は、どのように考えているのか。

(問) 「福祉健康部長」地域のつながりが希薄化し子育て家庭の孤立化が進む中で、親子同士がつながることが出来る場所、また子育ての不安や悩みが相談できる場所だと考えている。

▼市内のため池について

(問) 本市のため池は地震や台風によって決壊する危険性はないのか。

(問) 「都市創造部長」ため池の施設、堤防の点検を行い、その結果に問題はなかったので決壊する確率は低いと考えている。

(問) ため池の維持管理に対して助成は行っているのか。

(問) 「都市創造部長」平成27年度から農業用施設の維持管理や草刈り等に対して、香芝市農地維持支払交付金という助成金がある。

(問) ため池を有効的に活用する方法はあるのか。

(問) 「都市創造部長」各地域のため池に雨水を一時的に貯留し、川や水路に流れ込む水量を抑制して洪水が起きないようにする事業がある。また、現在ため池の水面を活用した太陽光発電事業を検討している。

▼企業誘致について

(問) 企業誘致に関して、どのような施策を行っているのか。

(問) 「地域振興局長」平成27年度に企業立地推進条例を制定し、市内に事業所を設ける際の費用等に対して補助金を交付している。

(問) 企業誘致の実績はあるのか。

(問) 「地域振興局長」本市の支援を受け創業した事業所は2社存在する。



福岡憲宏 議員

▼ファミリーサポート事業について
 (問) ファミリーサポート事業の会員数をお聞きしたい。
 (福祉健康部長) 依頼する「おねがい会員」は537名、依頼を受ける「まかせて会員」は209名の登録がある。
 (問) ファミリーサポート事業は、どのようにPRしているのか。
 (福祉健康部長) 妊娠届の提出時などにパンフレット等で広報している。
 (問) 病气やけがで通園ができない児童を緊急的に預けることができる制度はあるのか。
 (福祉健康部長) 大和高田市の土庫こども診療所や、市内のせいかわ保育園で病児・病後時保育を実施している。



つどいの広場

合わせの場を設けてはどうか。
 (福祉健康部長) 4ヶ月検診の際にそういった場を設けてはいるが、他の場も可能な限り活用したい。
 (問) ファミリーサポートの利用促進を図るために、1回無料のクーポン券を発行するといったバウチャー制度を導入してはどうか。
 (福祉健康部長) 活動していただく会員の確保と広報を改善し、バウチャー制度の導入に取り組みたい。
 (問) ドウラといわれる経験豊富な女性が他の女性を支援する専門職があるが、本市でも養成に向けた取り組みをしてみてもどうか。
 (副市長) まずは調査をして、子育てに活用できるのであれば取り組んでいきたい。
 ▼投票について
 (問) 先日の衆議院選挙の期日前投票では非常に混雑し投票に時間がかかったが、その原因はどのように考えているのか。
 (総務部長) 投票用紙を渡す際に投票方法の説明を行っており、その説明に時間がかかったことが原因だと考えている。
 (問) 公営掲示板を利用して選挙の啓発はできないのか。
 (総務部長) 選挙管理委員会において、今後も調査研究を重ねて啓発と投票率向上に努めたい。



鈴木篤志 議員

▼スポーツ公園の進捗について
 (問) スポーツ公園における行政内協議の詳細や回数をお聞きしたい。
 (都市創造部長) 事業方式や施設の所有権などを協議したが、回数までは把握していない。
 (問) 当時のスポーツ公園特別委員会では、行政の強い意思により進められていたが、現在はそれが感じられず、当初の説明は歪曲されたのか。
 (副市長) 歪曲はしていないと考えている。当時の財政状況は緊迫して一旦やめてしまうとそれまでの取り組みが無駄になってしまうので、これまで事業を進めてきている。
 (問) スポーツ公園の完了はまだ先になるのか。
 (副市長) 全体的な完了は先が見えない部分もあるが徐々に進捗はしている。
 ▼市民ホール・モナミホールの料金及び市民利用稼働率について
 (問) 香芝市文化施設条例第6条に規定されている指定管理者と締結する協定の内容で変更された部分はあのか。
 (地域振興局長) 指定管理者から利

用料金を下げたいという申し出があったので承認した。
 ▼香芝市の薬物処理等について
 (問) 今回のごみ越境事件はテレビでも報道されており、市民の関心も非常に高いことから、市民への報告が必須だと思うが、どのように報告を行うのか。
 (市民環境部次長) 処分対象者への通知は近々行う予定なので、それが完了してから、ホームページ等を通じて公表したい。
 (問) 再発防止に関して、どのように対応しているのか。
 (市民環境部次長) 近隣市町村及び美濃園との連絡体制を整備し、業者に対しても詳細な報告を求めていく。
 (問) 香芝市が受けた損害金額をお聞きしたい。
 (市民環境部次長) まずは美濃園によって算定されることとなる。また、美濃園の組合議会が存在するので、今の段階ではお話しすることが難しいと考えている。



モナミホール



下村佳史 議員

▼環境問題について

(問) 平成20年に環境基本計画が制定されており、これまでの市はどのような取り組みをしてきたのか。

(市民環境部次長) 6項目の基本目標を制定し

て取り組みを行っている。

(問) 自治会が管理している防犯灯のLED化はどれだけ進んでいるのか。



ペットボトルなどのリサイクル品回収ボックス

(地域振興局長) 市内で約8300灯の防犯灯があり、そのうち64%にあたる約5300灯がLED化されている。

(問) 従来の蛍光灯からLEDに変えることによって、どれだけ電気料金が削減されたのか。

(地域振興局長) 防犯灯1基あたりの年間電気料金は700円程度の削減となっている。

(問) カラスによるゴミの散乱に対して、対策はしているのか。

(市民環境部次長) ホームページ等

でカラスの習性を啓発して、ごみの散乱防止に協力いただいている。

(問) カラス対策の一つとして、ごみ収集の時間を地域ごとに決めることはできないのか。

(市民環境部次長) 季節によってご

みの量が変わり収集に時間を要することがあるので、地域ごとの時間設定は難しい。

▼地域防災について

(問) 土砂災害警戒区域や水害を含めた危険区域は、市民にはどのように周知しているのか。

(危機管理監) 平成28年4月に香芝

市総合防災マップを市内全戸に配布し危険区域の周知を行った。

(問) 香芝市総合防災マップの更新時期は、どのように考えているのか。

(危機管理監) 危険区域の情報が変更された機会に更新を行いたい。

(問) 指定避難所や指定緊急避難所はどのように周知しているのか。

(危機管理監) 香芝市総合防災マップやホームページ等に掲載すると共に、避難勧告などの発令時はエリアメールで通知もされる。

(問) 避難所に避難してきた方は、災害情報をどのように収集すればいいのか。

(危機管理監) 指定避難所には情報収集機器は配備していないので、各自で用意していただきたい。



中川廣美 議員

▼有害鳥獣駆除問題について

(問) イノシシや鹿による被害から市民を守るための対策はしているのか。

(都市創造部長) 農作物への被害を

減らすために、捕獲おりやわなを仕掛けて駆除してきた。

(問) 市街

地に出没するイノシシへの対策はしているのか。

(都市創造部長) 環境省や農林水産省からは完

全駆除ではなく共存といった考え方が示されているので、緊急的に本市

がとれる対策に限界がある。なお、農作物への被害があった場合は捕獲

等を行う区域に追加している。

(問) 市民からの捕獲に対する要望があつてから捕獲可能な区域に追加するまでに1ヵ月から1ヵ月半ほどかかっているが、もっと早く許可を

出すことはできないのか。

(都市創造部長) 区域の設定には、猟友会と現地確認をしながら必要最小限に設定する必要がある。また、土地所有者の同意や警察への通知も必要なことから1ヵ月ほどはかかってしまう。

(問) 猟友会の後継者問題はどのように考えているのか。

(都市創造部長) 猟友会と連携して活動のPRや、猟友会への加入を促すために広報紙やホームページでの周知を考えている。

▼「育てよし」を標榜する香芝市の福祉施策の現状と課題について

(問) 平成28年度に児童福祉法が改正されたが、どのような事業を実施することが求められているのか。

(福祉健康部長) 児童及び妊産婦の福祉に関し、実情の把握、情報の提供、相談並びに必要な調査や連携、必要な支援を行うこととなっている。

▼災害時の対応について

(問) 自治会や自主防災組織によって避難所を運営することは可能か。

(危機管理監) 避難所運営に関する知識や危機管理意識は、それぞれの団体によって格差があるので、合同防災訓練や出前講座を行い、自主防災の意識向上に努めている。

(問) 今後の本市の防災体制はどのように考えているのか。

(危機管理監) 防災に関する予防施策の重要性は十分に認識している中で、関係課とも協議をしたい。



河杉博之議員

▼平成30年度の予算編成について

〔問〕 コミュニティバスやデマンド交通で利用者アンケートをとっているが、その結果はどのように公共交通活性化協議会に提案しているのか。

〔市民環境部次長〕 アンケート結果をコンサルとも協議をした結果を公共交通活性化協議会に提示し、今後の課題や方向性を協議していただいた。



デマンド交通の車両

〔問〕 中央公民館や総合福祉センターで行われるサークル活動の時間に合わせてバスの運行時間の変更は検討したのか。

〔市民環境部次長〕 現時点では検討はしていないが、利用者の方にはデマンド交通といった他の選択肢も考慮していただければと考えている。

〔問〕 デマンド交通の予約キャンセルの電話がつかまらない状況だが、改善策はあるのか。

〔市民環境部次長〕 回線の増設は費用

面から難しいので、費用のかからない方法を協議していきたい。

〔問〕 コミュニティバスとデマンド交通の連携は考えていないのか。

〔市民環境部次長〕 お互いの特徴を相互に補完できるように協議をしていきたい。

〔問〕 子育てに関する相談が福祉部と教育委員会にまたがる場合、庁舎が離れているので保護者にとって負担になっていると思うが、どのように考えているのか。

〔福祉健康部次長〕 部内で一元化できるところは総合窓口とし、物理的に離れている場合は連携をとってサービスを提供していく。

〔問〕 今後、総合福祉センターを福祉と教育の拠点とすることは可能か。

〔福祉健康部次長〕 総合福祉センターの管理計画をたてる中で検討したい。

〔問〕 パソコンや携帯電話などの小型家電を市が回収してリサイクルしていく方向で考えるとなっていたが、現在の状況はどうか。

〔市民環境部次長〕 現在実施に向けて協議をしており、回収方法、回収品目を検討している。

〔問〕 平成30年度の予算編成の考え方を聞きたい。

〔市長〕 高付加価値都市として、多くの意味で魅力のあるまちにしていきたい。



中山武彦議員

▼地域包括ケアシステムの構築について

〔問〕 在宅医療、在宅介護連携に関する相談支援は、どのように考えているのか。

〔福祉健康部次長〕 平成30年4月に地域包括支援センター内へ相談窓口の設置を考えている。また、休日夜間の相談窓口、在宅介護支援センターの周知を図りたい。

〔問〕 介護療養病床が廃止され、介護医療院ができ、県との連携が必要であるが、その点どうか。

〔福祉健康部次長〕 在宅医療と介護連携ワーキング会議でのアドバイザーや、また退院調整の連携ルールづくりなどで連携している。

〔問〕 先日、委員会視察で三重県いなべ市を訪問し、途切れない介護予防システムを研修してきたが、本市では、要支援1、2の方への取り組みは、どのように行っているのか。

〔福祉健康部次長〕 総合事業として、訪問型サービスと通所型サービスを実施している。

〔問〕 いきいき百歳体操を広めるために、システム化してはどうか。

〔福祉健康部次長〕 システム化は、すぐには難しいが、住民みずからリーダーとなり住民主体の健康づくりや介護予防が取り組めるように事業展開を図り、あわせて通いの場づくりにも力を入れたい。



いきいき百歳体操

〔問〕 空き家の立ち入り調査は、実施したのか。

〔都市創造部次長〕 屋内の調査は、行っていない。

〔問〕 利活用が難しい空き家を今後どのようにしていくのか。

〔都市創造部次長〕 空き家の流通を阻害する要因を払拭するため、専門家による相談窓口となるようなプラットフォームづくりを考えている。

〔問〕 来年度にはデマンド交通とコミュニティバスが、融合したものを再考してほしいが、その点どうか。

〔市長〕 目的は、高齢者だけではなく、すべての人に自立していただくために取り組んでおり、今後は、改善点も踏まえ、全体的なサービスの向上に努めたい。



中谷一輝議員

▼教育委員会の事務・計画等について

〔問〕9月定例会の私の一般質問で、納入業者から提出された学校給食食用奈良県産豚肉使用量報告書に記載されたと畜日に土曜日、日曜日、祝日が含まれていたことに対して、その後、納入業者からの回答があったのか。

〔教育部長〕ご指摘を受けた後、確認した結果、一部で、豚肉使用量の報告書の記載日に疑義が生じたため、改めて修正報告書を提出させた。すべての調査を行い、食材の安全性は確認できた。

〔問〕幼稚園、保育所、認定こども園の民営化等、今後、協議して、計画していく考えはあるのか。

〔教育部次長〕子ども・子育て会議で正式に協議をしたいと考えている。

▼公務員給料の引き上げについて

〔問〕今回、給料の引き上げを行った場合、香芝市



民営化された志都美保育園

全体でどれくらい増額になるのか。また、その増額で一般財源を圧迫して、市民サービスの低下にはつながらないのか。

〔企画部長〕約1890万円の増額となる。また、職員の給与は、地方公務員法24条の2項に基づくのが、基本的な考え方である。

〔問〕香芝市の職員給与と民間の給与の格差をお聞きしたい。

〔企画部長〕香芝市の職員平均給料と民間の給料と格差の比較というのは出していない。

▼国民健康保険単位化について

〔問〕国が示す要件では、応能負担と応益負担を求めているが、なぜ奈良県では今回所得水準の計算だけで、医療費算定が含まれていないのか。

〔福祉健康部次長〕奈良県の運営方針では、同じ所得、世帯構成であれば県内どこに住んでも保険料水準は同じになることを目指すため、市町村ごとの医療費水準を反映しないとされた。

〔問〕医療費水準を考慮した計算もしないで、決定するのは、納得できない。奈良県に対して医療費水準を考慮した保険料算定の比較資料を提出してほしいが、その点どうなのか。

〔福祉健康部次長〕県には既に資料の提示を求めている。



筒井寛議員

▼介護離職防止について

〔問〕本市の介護の実態をお聞きしたい。

〔福祉健康部次長〕本年9月末時点の要介護等の認定者数は、要支援、要介護の方を合わせ、合計で2532人である。

〔問〕介護のために離職された推計はあるのか。

また、本市の場合、国と比較してどうなのか。



介護の様子

〔福祉健康部次長〕主な介護者が仕事をやめたというのは本市では37%、全国では62%である。

また、主な介護者以外の家族、親族が仕事をやめたという項目は、本市が、0.2%に対して全国では1.1%となっている。

〔問〕介護離職の防止に対する施策の必要性を意識していただくということが第一であり、現在、本市において介護離職を防止するためにどの

ような取り組みをしているのか。

〔福祉健康部次長〕現在は、要介護者の家族等にかかる介護の負担を軽減し、仕事や育児等の両立に向けた介護サービスの提供を行っている。

▼「経営会議」について

〔問〕経営会議とは、どういうものなのか。

〔企画部長〕経営会議は、香芝市経営会議規程に基づき実施している。メンバーは、市長、副市長、教育長、危機管理監、企画部長及び総務部長、並びに案件を審議する事項の部局長により構成している。

〔問〕なぜ経営会議を傍聴できないのか。

〔企画部長〕意思形成の過程を公開することによって、内部での率直な意見交換や、意思決定の中立性が損なわれる可能性も考えられることから傍聴はできないものと捉えている。

▼第48回衆議院議員総選挙について

〔問〕10月の衆院選において、複数の市民から、吉田市長が公職選挙法に違反する行動をとったとの指摘があったが、それについて見解をお聞きたい。

〔市長〕そういった事実は天地神明に誓ってありません。



上田井良二議員

▼香芝市のバリアフリー化について

〔問〕平成25年3月に香芝市バリアフリー化基本構想を作成され、今年度が最終年度であるが、事業実績をお聞きしたい。



近鉄下田駅 (エレベーター)

〔都市創造部次長〕

近鉄下田駅は、構内構外併用エレベーター、多機能トイレ、誘導チャイム、視覚障害者誘導用ブロックを整備。また、市役所本庁舎では、耐震化にあわせ、多機能トイレの設置、視覚障害者誘導用ブロックの色彩変更等を実施。また、総合福祉センターへの進入路の整備。また国道165号線、下田交差点から栄橋交差点までの道路南側の歩道整備事業は、継続して進められている。

〔問〕来年度の事業予定について、お聞きしたい。

〔都市創造部次長〕近鉄五位堂駅前北ロータリーの改良工事を予定している。

〔問〕JR香芝駅のバリアフリー化

の進捗状況をお聞きしたい

〔都市創造部次長〕平成30年3月頃に具体的な整備方針が決定される。その後31年度に設計し、32年度に工事の実施を予定している。

▼各選挙の投票について

〔問〕期日前投票所の混雑解消に向けての対策をお聞きしたい。

〔総務部長〕期日前投票所の増設や、開設日を二三日程度増やすことも考えられる。

▼災害発生時の現状と今後について

〔問〕災害発生時の市民へのPRと情報の共有化をどのように考えているのか。

〔危機管理監〕台風21号では、避難準備、高齢者等避難開始及び避難勧告を発令した。これらの情報を市民に伝達する方法は、広報車での巡回や市のホームページへの掲載、また自治会長にファクス及び電話連絡を行うとともに、緊急速報メールや防災行政無線屋外スピーカーの運用も行った。また、デジタル防災行政無線により被災状況や避難状況の収集を行い、情報の共有も行った。

〔問〕避難所マニュアルを作成されたが、今後どのような取り組みを行うのか。

〔危機管理監〕平成26年度に香芝市避難所運営マニュアルを策定し、現在は、概要版を策定している。



芦高清友議員

▼台風21号に伴う被害対応について

〔問〕本市の当日の対応をお聞きしたい。

〔危機管理監〕10月22日、13時に災害対策本部を設置し、14時、第一回災害対策本部会議。15時、避難準備、高齢者等避難開始命令及び総合福祉センターに避難所開設。16時、新たに志都美小学校、香芝西中学校、智辯学園奈良カレッジで避難所開設。18時、第二回災害対策本部会議。21時、第三回災害対策本部会議。22時20分に避難勧告を発令、二上小学校に避難所を開設。翌日、12時10分、災害対策本部を解散。

〔問〕二上小学校の避難所開設の判断は、遅かったのではないのか。

〔危機管理監〕伝達マニュアルに基づき、避難勧告の発令を決定した。

〔問〕二上山の登山道が崩落しているが、その対応をお聞きしたい。

〔地域振興局長〕ダイ



崩落した登山道

ヤモンドトレール活性化委員会や、二上山美化促進協議会で、二上山を含む葛城山系の被害状況を共有し、大阪府、奈良県の各自治体で復旧対策等を検討している。

▼香芝市の健康づくり計画について

〔問〕先日、福祉教育委員会の行政視察で蒲郡市の「いきいき市民健康づくり事業」、また、いなべ市では「介護予防モデル事業」を研修してきたが、本市では具体的にどのような事業をされているのか。

〔福祉健康部次長〕生活習慣病予防として、食生活の見直しや運動習慣の定着を目的とした集団健康教室、また禁煙サポートとして個別禁煙教室、また疾病対策として高血圧、脂質異常症対策の生活習慣改善教室、また重症化予防事業を行っている。

〔問〕香芝市で電子母子手帳の導入については、どのように考えているのか。

〔福祉健康部次長〕導入については、近隣市町村の動向や費用対効果等も考慮して、検討したい。

〔問〕今後の農福連携についての対応をお聞きしたい。

〔福祉健康部次長〕今後は、事業者等から就労継続支援事業等の相談の際には農福連携を紹介し、高齢者が健康づくりや生きがいづくりの場としてかかわっていけないか考えたい。



中村良路議員

▼「会計年度任用職員」制度について

〔問〕臨時職員、非常勤職員の配置状況についてお聞きしたい。

〔企画部長〕収集センターは、正規職員24名に対し臨時職員14名、保育所は、正規職員135名に対し、臨時職員10名、非常勤職員が13名、幼稚園は、正規職員40名に対し臨時職員3名、非常勤職員11名、学童保育所は、すべてが非常勤職員で123名である。

〔問〕会計年度任用職員制度をどのように進めていくのか。

〔企画部長〕臨時職員、非常勤職員の適正な任用、勤務条件を確保することが必要になってきていることから、地方公務員法及び地方自治法の一部改正が行われた。

制度の移行が円滑に進むように、十分な施行期間をとりながら取り組んでいきたい。

▼自主防災について

〔問〕昨年、議会で熊本県熊本市と益城町に行政視察を行った。益城町では、自主防災組織が震災直後から活発に活動され、随分助かったと言

われていた。

本市でも災害発生時に対応できるような組織づくりが必要だと思いが、活動状況をお聞きしたい。

〔危機管理監〕現在市内47自治会のうち、45自治会において自主防災組織を結成されている。今年度は真美ヶ丘

東、真美ヶ丘西小学校区で合同防災訓練を行い、7つの自治会が参加された。また、出前講座等により防災知識の普及啓発も行っているが、各自主防災組織ごとの取り組み状況は、少しばらつきがある。



自主防災組織の防災訓練

〔問〕地域防災のための地域住民活動の推進状況について、お聞きしたい。

〔危機管理監〕地域防災では、災害発生時に効果的な防災活動を行える地域づくりが求められている。

また、組織の構築だけではなく、日ごろから実践を想定した防災活動計画を立て、地域の皆様が協力して防災活動に取り組むことが必要となってくる。合同防災訓練や出前講座などを通し、防災意識の向上といざというときの行動につなげていただけのような働きかけを行っている。

行政視察研修の報告

今年度、下記のとおり各常任委員会で先進地への視察研修を行いました。内容はホームページをご覧ください。

○福祉教育委員会

日程 平成29年10月26日(木)～27日(金)

視察地・視察事項

- ・愛知県蒲郡市・・・蒲郡いきいき市民健康づくり事業について
- ・三重県いなべ市・・・いなべ市予防モデル事業について



○総務企画委員会

日程 平成29年11月7日(火)～8日(水)

視察地・視察事項

- ・静岡県富士市・・・避難所運営マニュアルについて
- ・静岡県富士宮市・・・市街地循環バス「宮バス」及びデマンド型乗合タクシー「宮タク」について



○建設水道委員会

日程 平成29年11月7日(火)～8日(水)

視察地・視察事項

- ・岐阜県関市・・・中池公園の整備事業について
- ・静岡県御前崎市・・・市民プール「ぷるる」の整備事業について



平成30年3月定例会会期（予定） ※午前9時開会

| 月 | 日（曜日） | 会議名 |
|---|---------------|---------|
| 3 | 5日(月) | 本会議 |
| | 7日(水) | 総務企画委員会 |
| | 8日(木) | 福祉教育委員会 |
| | 9日(金) | 建設水道委員会 |
| | 12日(月)～14日(水) | 予算特別委員会 |
| | 19日(月)・22日(木) | 一般質問 |
| | 26日(月) | 本会議 |

*正式な会期・日程案は、議会運営委員会で決定されます。

香芝市議会情報のご案内

本会議（一般質問など）や常任委員会（総務企画委員会、福祉教育委員会、建設水道委員会）、議会運営委員会、特別委員会などの会議録の検索、議案の議決結果、議員紹介、議会改革のあゆみ、傍聴の手続き、本会議・委員会の録画配信など香芝市議会の情報をご覧いただけます。

香芝市議会ホームページ <http://www.city.kashiba.lg.jp/shigikai/>

議会の傍聴においでください。

傍聴を希望される方は、市役所5階議会事務局で、傍聴人受付簿に住所、氏名及び年齢を記入していただくと、傍聴することができます。

◆定員／議場 44人

◆本会議の状況は、庁舎1階ロビーのモニターでもご覧いただけます。



議会日誌

- 平成29年 11月 24日 奈良県広域消防組合議会
- 12月 4日 本会議
- 6日 総務企画委員会
- 7日 福祉教育委員会
- 8日 建設水道委員会
- 13日～14日 一般質問
- 18日 本会議
- 平成30年 1月 17日 行政視察来庁【兵庫県加東市】
- 19日 香芝市議会改革調査特別委員会
- 30日 福祉教育委員会
- 2月 5日 全国高速自動車道市議会協議会総会
- 8日 葛城広域行政事務組合議会
- 9日 葛城地区清掃事務組合議会
- 9日 議会だより編集委員会
- 19日 議会運営委員会
- 20日 香芝市議会改革調査特別委員会
- 香芝・王寺環境施設組合議会
- 奈良県市議会議長会



視察に来庁された兵庫県加東市議会

編集後記

2月も終わりが近づいてきました。暦の上では立春を迎え春が始まるとなっています。厳しい寒さが続いています。春の植物が咲き始めるなど、待ち遠しい春の気配が感じられるようになりました。

昨年の10月から11月にかけて、各常任委員会で視察研修を行いました。先進地の事例を学び、市民サービスの向上に役立てていきたいと考えております。詳細は、市議会ホームページをご覧ください。

3月には本年1回目の定例会を開催し、平成30年度の予算について審査を行います。今市民が何を求めているのか、そういったところを見極めていきたいと思っています。

また、市議会議員の改選から約1年を迎えます。決意を新たに、より開かれた議会となるため、議会改革に取り組んでいきます。

ご意見等がありましたら、議会だより編集委員会までお寄せください。

〔問合せ〕TEL7718221

議会事務局内

議会だより編集委員会

- 委員長 中川廣美
- 副委員長 筒井 寛
- 委員 北川重信
- 河杉博之
- 下村佳史
- 中谷一輝